

# 笛吹市 議会だより

令和7年1月24日発行

2025

Vol.81



## 新議会がスタート④

- 議長・副議長就任挨拶 ②
- 委員会レポート ⑬
- 提出案件一覧表 ⑥
- 市民リレーク/編集後記 ⑮
- 質疑および一般質問 ⑦

# 議長に神宮司正人氏が就任

## 副議長には河野正博氏

市民の声が届く市政へ  
議会運営を全力で取り組みます



議長  
神宮司 正人

市民の皆さま方には日頃から市政および市議会に對しまして温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝と御礼を申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症も5類移行後1年半を経過いたしました。この間、市の担当課をはじめとしまして、すべての携わりいただきました皆さま方より厚く御礼を申し上げます。

さて、この度、改選後の初議会となりました令和6年第3回臨時会におきまして11月15日付けで議長に就任させていただきました。改めて、その職責の重さを痛感しながら市民の視線を大切に、市民の声を最大限反映し、開かれた分りやすい議会を目指し、誠心誠意尽力してまいります。悟っております。

地方議会、地方自治におきましては「行政と議会が切磋琢磨して、自立した自治体経営と私ども地域の実情に応じた街づくり」を進めていくことが求められており、二元代表制の一翼を担う議会は、行政の監視機能はもとより、政策立案機能の充実に向けて精力的に取り組んでいかなければならないと考えます。

市長3期目を迎え、人口減少対策、子育て支援の強化、防災対策、グラウンド整備等々の喫緊課題に対し、議会内の多種多様な意見を的確適切に対応・調整しながら市民の皆さまに信頼されるよう市民の皆さまの代表として、市民の皆さまの声をしっかりと行政に届け、市民の皆さまのために何ができるのか、身近で信頼され実行力のある議会運営を目指して、全力で傾注してまいります。まいりたいと思っておりますので、市民の皆さまにはより一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。議長就任の挨拶といたします。

開かれた議会を目指して



副議長  
河野 正博

市民の皆さま、日頃から市議会へのご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和6年11月15日議会臨時会において、副議長に就任いたしました。その責務の重さに身の引き締まる思いと共に、職責を全うする決意を固めた次第です。

議長の進める議会運営をしっかりと補佐し、議長に的確な助言を行うことが副議長の職務と考えています。新しく議長に就任された神宮司議長は「議会運営を円滑に進め、活力ある議会となるよう努めていく」との所信を表明されました。

また、議長は、令和7年4月から山梨県市議会議長会会長の重責を担うこととなっており、より一層多忙な職務となることが予想されます。議長の所信が着実に実を結ぶことができるよう、議長と力を合わせ議会改革を進めてまいります。

3期目を迎えた山下市長は、今後の笛吹市の重点事業に「1、人口減少対策を最重要課題とし子育て支援を強化する。2、防災施策として、指定避難所の環境整備や災害に備えたインフラを強化し、安全、安心で災

害に強い街づくりを目指す」としてあります。

この重点事業は、長期に渡る継続事業となります。事業が長期的視野に基づく計画になっているか、堅実な財源確保と人材育成、施策実現までのスケジュールおよび的確なマイルストーンの設定等、成果の見える化をしっかりと行い、PDCAを回すことが絶対条件となります。

執行側と緊張感ある議論を重ね、執行部と共に実効性ある推進を図り、市民の皆さまの期待に応えるような事業となるよう努めてまいります。

二元代表制の一翼を担う市議会議員として大切にしていることは、市民の皆さまの声をしっかりと受け止め課題実現に向け活動することです。何よりも市民皆さまの声を最後まで聞く、「聞く力」を大事にする姿勢を貫いていく所存です。

まず皆さまの要望や意見などをよく聞き、拙速な結論付けとならないよう慎重の中にも納得感のある方向付けを心がけます。

結びに、「市民から信頼された分りやすい開かれた議会」を実現するため、議長と共に果敢に挑戦していく所存です。

今後とも市民の皆さまのご支援とご協力をお願いし、副議長就任の挨拶といたします。ありがとうございます。

## 12月議会・会期日程

11月25日（月）

・議会運営委員会、全員協議会

12月2日（月）

■開会

●本会議

・会議録署名議員の指名

・会期の決定

・市長行政報告

・提出議案の説明

12月9日（月）

●本会議 質疑および一般質問

12月10日（火）

●本会議 質疑および一般質問・付託

12月12日（木）～13日（金）

各常任委員会（付託事件審査）

12月18日（水）

議会運営委員会、全員協議会

●本会議

・委員会審査報告・追加議案の説明

・質疑・付託・審査・審査結果報告・討議・採決

果報告・討議・採決

■閉会

## 議会日誌 GIKAI diary

### 9月 September

1日 甲斐市市制施行20周年記念式典

2日 第3回定例会本会議（開会）

10日 第3回定例会本会議（代表質問）

11日 第3回定例会本会議（一般質問・付託）

甲府峡東ごみ処理組合事務局打合せ

13日 常任委員会

17日 常任委員会

18～20日 常任委員会（決算認定審査）

22日 世界農業遺産イベント

26日 会派代表者会議

27日 議会運営委員会、全員協議会

第3回定例会本会議（最終日）

### 10月 October

1日 峡東地域広域水道企業団議会事前説明

3日 笛吹市国際交流委員会

4日 関東市議会議長会 正副会長・相談役・支部長市・事務局長会議

5日 第71回甲州市かつめまぶどうまつり

星空ミュージアム開催式典・北野財団彫刻寄附100体記念式典

北野教育振興財団懇談会

7日 議会広報編集委員会

8日 峡東地域広域水道企業団議会（全協）（本会議）

9日 甲府峡東ごみ処理施設事務組合議会（幹事会）（全協）（本会議）

11日 定例全員協議会、全国ブドウサミット・レセプション

12日 市制施行20周年記念式典

15日 山梨市市制施行19周年記念式典

関東市議会議長会正副会長会議 支部長会議 第1回理事会

関東市議会議長会意見交換会

第20回笛吹市桃の里マラソン大会実行委員会

16日 関東市議会議長会視察研修

18日 山梨県市議会議長会正副会長・局長事務局長会議

25日 山梨県市議会議長会第271回定期総会

30日 山梨県後期高齢者医療広域連合議会（議運）（全協）（本会議）

31日 第1回第6期新人議員事前説明会

### 11月 November

1日 甲州市市制施行19周年記念式典

4日 川中島合戦戦国絵巻

5日 行政視察受入（甲州市議会総務文教常任委員会）

6日 第2回第6期新人議員事前説明会

8日 第6期議員事前説明会

令和6年度JAふえふきフェア「富有柿」消費拡大宣伝会

10日 第19回笛吹市フルーツロード駅伝競走大会

12日 行政視察受入（埼玉県蕨市議会 総務常任委員会）

14日 第6期議員・任期開始

15日 質疑・質問通告書発送・全員協議会

初議会（第3回臨時会）

16日 笛吹市文化祭

17日 境川町文化祭体育大会、清流杯争奪弓道大会

19日 釈迦堂遺跡博物館組合議会（全協）（本会議）

20日 新春交歓会発起人会

25日 議会運営委員会、全員協議会

26日 会派別意見交換会

27日 令和7年度税制改正に関する提言に伴う面会、笛吹市慰霊祭

28日 質疑・質問通告期限、通告確認会議（通告確認および許可）

29日 正副議長関係各所挨拶

30日 「FUEFUKI」モニュメント点灯式

# 新しい議会が スタート!

## 総務常任委員会

◎=委員長 ○副委員長



◎山田 宏司

だれもが幸せに  
喜らせる笛吹市を  
目指して!



○三枝 賢治

日本で一番  
住みやすい街に!



岡 由子

輝く未来のために  
あなたの声を  
届けます



荻野 謙一

笛吹川沿岸に防災  
ステーション  
早期建設実現を



保坂 利定

あなたと共に創る  
豊かで活力ある  
笛吹市



中川 秀哉

安心・安全の  
魅力ある笛吹市を  
目指します

## 教育厚生常任委員会



◎神澤 敏美

住民の生活基盤  
整備・各スポーツ  
施設の充実を



○荻野 陽子

あなたの笑顔の  
ためにこれからも  
福祉を



山本 茂貴

住民の意見を  
尊重し、安心な  
地域作りに貢献



河野 正博

防災都市実現を  
目指し、全力で  
取り組めます



河野 智子

市民の声を届け  
安心して暮らせる  
笛吹市に



渡辺 清美

一人の声を大切に  
笑顔あふれる  
笛吹市を!

# 建設経済常任委員会



◎落合 俊美

労を惜しまず  
笛吹市のために  
頑張ります！



○鈴木 駿一

人の和、ご縁を大切に  
最年少議員「躍動！」



樋口 滝人

未来へつなぐ  
住みよい  
まちづくりへ

市民目線で  
市政へ提言、弱者  
目線で行動実践



松本 なつき

やる気、げんき、  
松本 なつき



古屋 始芳

元気・ふえふぎ！  
で頑張ります。



海野 利比古

農業、商工業、  
観光業の発展  
のため全力投球！



神宮司 正人

## 委員会構成

◎=委員長  
○=副委員長

### 議会運営委員会

◎保坂 利定 ○渡辺 清美  
山田 宏司 神澤 敏美 落合 俊美  
古屋 始芳 山本 茂貴

### 議会広報編集委員会

◎岡 由子 ○山本 茂貴  
三枝 賢治 荻野 陽子 松本 なつき  
古屋 始芳

### リニア対策特別委員会

◎海野利比古 ○山本 茂貴  
神宮司正人 河野 正博 山田 宏司  
神澤 敏美 落合 俊美 荻野 陽子

### 東八代広域行政事務組合議会議員

神宮司正人 河野 正博 山田 宏司  
神澤 敏美 落合 俊美 中川 秀哉  
荻野 謙一

### 峡東地域広域水道企業団議会議員

神宮司正人 河野 正博 落合 俊美  
鈴木 駿一 海野利比古

### 釈迦堂遺跡博物館組合議会議員

神宮司正人 河野 正博 神澤 敏美  
荻野 陽子 渡辺 清美 保坂 利定

### 甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員

神宮司正人 河野 正博 神澤 敏美  
落合 俊美

### 山梨県後期高齢者医療広域連合議会議員

荻野 陽子

### 監査委員

古屋 始芳

## 会派一覧

笛新会	◎海野利比古 保坂 利定 神澤 敏美 荻野 謙一 神宮司正人
笛政クラブ	◎古屋 始芳 岡 由子 荻野 陽子
清心会	◎落合 俊美 河野 正博 山田 宏司
煌・フォーラム21	◎山本 茂貴 三枝 賢治 鈴木 駿一
公明党	◎渡辺 清美 中川 秀哉
マツモト・ヒグチ	◎松本 なつき 樋口 滝人
無会派	河野 智子

# 令和6年第3回臨時会提出案件一覧表

○賛成 ●反対  
(神宮司正人議長を除く)

種別	案件名	笛新会			笛政クラブ			清心会			煌・フォーラム21		公明党		無会派		結果				
		海野利比古	保坂利定	神宮司正人	荻野謙一	神澤敏美	古屋始芳	岡由子	荻野陽子	落合俊美	河野正博	山田宏司	山本茂貴	三枝賢治	鈴木駿一	渡辺清美		中川秀哉	松本なつき	樋口滝人	河野智子
承認	一般会計補正予算（第5号）の専決処分の承認	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認	
条例	笛吹市ひとり親家庭医療費助成に関する条例等の一部改正	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	監査委員の選任	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

※令和6年11月15日開催

# 令和6年第4回(12月)定例議会提出案件一覧表

○賛成 ●反対  
(神宮司正人議長を除く)

種別	案件名	笛新会			笛政クラブ			清心会			煌・フォーラム21		公明党		マツモト・ヒグチ		無会派		結果		
		海野利比古	保坂利定	神宮司正人	荻野謙一	神澤敏美	古屋始芳	岡由子	荻野陽子	落合俊美	河野正博	山田宏司	山本茂貴	三枝賢治	鈴木駿一	渡辺清美	中川秀哉	松本なつき		樋口滝人	河野智子
条例	職員給与条例及び笛吹市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正 職員給与条例の一部改正 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 福祉センター条例の一部改正	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	市立保育所条例の一部改正	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	
令和6年度補正予算	一般会計補正予算（第6号） 国民健康保険特別会計補正予算（第3号） 介護保険特別会計補正予算（第3号） 後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号） 境川観光交流センター特別会計補正予算（第3号） 水道事業会計補正予算（第3号） 市営春日居地区温泉給湯事業会計補正予算（第2号） 公共下水道事業会計補正予算（第3号） 簡易水道事業会計補正予算（第2号） 農業集落排水事業会計補正予算（第2号）	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
その他	不動産の無償譲渡（大坪ふれあいプラザ） 公の施設に係る指定管理者の指定（笛吹市立石和第二保育所）	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	公の施設に係る指定管理者の指定（笛吹市春日居子育て支援センター） 公の施設に係る指定管理者の指定（笛吹市はなぶさふれあい児童館） 公の施設に係る指定管理者の指定（笛吹市御坂児童センター） 公の施設に係る指定管理者の指定（笛吹市八代地域振興交流センター） 公の施設に係る指定管理者の指定（笛吹市春日居スポーツ広場及び夜間照明施設（グラウンド、テニスコート）） 公の施設に係る指定管理者の指定（笛吹市芦川国民健康保険診療所） 公の施設に係る指定管理者の指定期間の変更（笛吹みさかふれあい交流センター） 山梨県市町村総合事務組合の事務及び規約の変更 山梨県市町村総合事務組合の財産処分 契約の締結（ももの里温泉改築工事（建築主体）（債務）） 契約の締結（ももの里温泉改築工事（機械設備）（債務）） 人権擁護委員の候補者の推薦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議	リニア対策特別委員会の設置 厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書の提出	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	可決
	選挙管理委員及び補充員の選挙	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人事	名所山恩賜県有財産保護財産区管理会委員の選任 教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

※会派マツモト・ヒグチは令和6年11月25日結成

12月  
定例議会

市民の声

# 質疑および一般質問

本会議では、11人の議員が質疑および一般質問をしました。

以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



一般質問

公明党



渡辺清美  
議員

## 問 GIGAスクール端末の更新は

**渡辺清美議員** GIGAスクール構想で配備した端末が順次更新時期を迎え、端末の処理をどのように進めるかが大きな課題になる。

① 来年度以降、何台程度を新端末に替え、旧端末を処分するのか。その際の適切な端末処分とデータ消去の認識、具体的な取り組みは。

② 本市を含む収集区域の小型家電リサイクル法の認定事業者数を明らかにし、環境省通知に基づく市民環境部と教育委員会、認定事業者等の連携への認識と取り組みは。

## 答 令和7年10月までに更新

**太田教育部長** ① 令和6年度中に4、645台購入、令和7年10月までに全タブレット更新完了予定。処分は小型家電リサイクル法認定事業者に委託し、破碎処理には職員が立ち会うとともに「破碎証明書」を取得するなど適切な処理を確認。

② 小型家電リサイクル法認定事業者は、全国67事業者、山梨県を収集区域とする事業者19事業者、県内は1事業者。  
個人情報漏洩事故を防ぐため、関係機関の連携は重要と考える。国が提示した端末処分方針に基づき、市民環境部や委託業者と連携を図りながら適切な処分を実施する。

## 問 認知症の行方不明者対策強化は

**渡辺議員** 認知症の行方不明者に対し、GPS端末活用の負担軽減策実施や、衣服等に貼るQRコードが記載されたシール等の普及など、認知症の行方不明者の生命を守る取り組みを推進すべきと考えるが、見解は。

## 答 先進地の事例研究

**西海保健福祉部長** GPS機器の購入補助およびQRコードの活用は先進地の事例を参考に研究する。  
独居高齢者の安全対策は、地域の見守りが重要。支え合い・助け合い・つながりのある地域づくりを推進。また「認知症サポーター」を養成し、適切な行動がとれる人材を増やす。

公明党



中川秀哉 議員

問 農作物の病害虫  
鳥獣害対策と課題は

中川秀哉議員 ①病害虫・鳥獣害被害調査と市の取り組みは。

②過去5年間の地区別耕作放棄地の面積の推移は。

③関係機関との協議状況や有効な農薬確保と供給対策は。

④鳥獣害撃退策と農家支援の方策は。

答 関係機関と協力  
対応を図る

河野産業観光部長 ①地区別調査は

実施していない。病害虫はJAを通じ適切な防除方法を周知。鳥獣による被害への対策は、獣害防止フェンス設置。

②市全体では、5年間で60軒増加。

③関係機関と対策を協議している。農薬の不足が懸念される場合は関係機関と協議し必要な対応を図る。

④電気柵等の購入費補助、獣害防止フェンス原材料支給、アライグマ捕獲檻の貸し出し等実施。

問 市の防災計画・防災訓練は

中川議員 ①個別避難計画に賛同する避難行動要支援者の推移は。

②災害時の「福祉的な支援」および保健衛生環境の整備は。

③地区防災計画策定行政区の推移は。

④女性防災担当職員及び備蓄用品は。

⑤体育館等への空調設備やトイレカー等の設置は。

⑥自衛隊と連携した総合防災は。

⑦ペット同行避難訓練の実現は。

答 11月16日に笛吹みんなの広場  
で自衛隊と連携した訓練実施

雨宮総務部長 ①同意人数は830

人で横ばい。

②段ボールベッドおよびパーティションの備蓄を検討。指定避難所に仮設トイレの設置や、マンホールトイレの整備を進めている。

③16行政区が計画作成を進めており、年度末には33行政区が策定の見込み。

④防災危機管理課に2名が在籍、女性目線での意見を業務に活かしている。

⑤体育館へのエアコン設置は総合的観点から検討。トイレカー等の設置は先進自治体を研究。

⑥笛吹みんなの広場で活用検証訓練を実施。さらなる連携強化を検討。

⑦獣医師と連携し訓練も検討する。

マツモト・ヒグチ



樋口滝人 議員

問 市政8年実績と  
今後4年間の政策は

樋口滝人議員 令和6年11月15日の令和6年第3回臨時会で、市長は1

期目は前市長の積み残しの課題解決と市の進むべき道筋づけ、2期目は市の発展に向けた土台づくりと捉えているとした。

また、3期目の4年間で取り扱う新たな施策について所信表明していたが、これを踏まえて伺う。

①2期8年間の基金の積み増しと公債の大幅減額について、市財政の健全化に寄与しているが、市民に具体的に還元する政策は。

②2期途中で、ふるさと納税の飛躍的な収入増と可燃ごみ袋の手数料の引き下げ等、市民に好評だが、政策転換のきっかけは何だったのか。

③3期目の政策の中で特に力を入れていくことは。

答 公約の柱は「子育て支援」

返田総合政策部長 ①学童保育施設

整備事業、後期高齢者人間ドック助成事業、御坂中学校校舎等改築事業

など37事業に取り組み、その財源に約27億2、200万円の基金を活用

また、物価高騰の影響を受けている市民生活を支援するため、笛吹市消費喚起キャンペーン事業や給食費無償化事業などにも基金を充当。

②ふるさと納税は、寄附額が県内他市と比べ見劣りする状況にあったこと、シャインマスカットなどの特産品の数量が十分確保できていないなど課題があり、取り組みを強化。ごみ袋は、市民の皆様のごみ分別に対する取り組みや意識の醸成が十分図

られたこと、販売価格等について市民の皆様から多くのご意見が寄せられていたことを踏まえ減額改定した。

③最も力を入れて取り組む公約の柱は「子育て支援」で、山下市長は新たに「『笛吹こどもまんなか』」

などで育むまちづくり」を掲げた。今後、給食費無償化の恒久的な実施、保育料の完全無償化などで子育て世帯の負担軽減を図り、児童発達支援センター設置、市立保育所改築など

を行い、子育て環境の充実を図る。

清心会



落合俊美 議員

問 給食費の無償化は

落合俊美議員 市は、保育所および小中学校の給食費について、令和2年6月から11月までは新型コロナウイルス感染症に伴う緊急対策として、令和4年10月から現在までは物価高騰による子育て世帯への経済的負担軽減対策として、時限的な無償化を実施している。特に、令和6年度は、笛吹市単独予算で無償化を継続しており、子育て世帯に対する手厚い支援を行っている。

依然として物価高騰が続き、まだまだ市民の生活は厳しい状況であり、引き続き令和7年度も給食費無償化を継続すべきと考える。

先日の議会での山下市長の所信表明でも、保育所、小中学校などの給食費無償化の恒久的な実施などに取組んでいくとの心強い言葉もあり、今後の施策展開に大いに期待している。令和7年度の給食費無償化実施の考えは。

答 令和7年度も給食費無償化実施

返田総合政策部長 賃金水準が物価高騰に追い付いていない社会情勢を鑑み、子育て世帯の負担軽減を図るため、令和7年度も、引き続き、市独自で、小中学校や保育所などでの給食費無償化を実施する。

市の最重要課題は人口減少対策であり、これに少しでも歯止めをかけていくため、さまざまな施策を打ち出していく必要がある。

山下市長は、3期目を迎えるに当たり、新たに「『笛吹こどもまんなか』みんなで育むまちづくり」を掲げた。これは、地域社会全体で笛吹市の将来を担う子どもたちの健やかな成長を支え、市の活力ある未来につなげていくために掲げたもので、子育て支援を公約の柱としていくという強い意志の表れでもある。

その中でも、給食費の恒久的な無償化など、子育て世帯の負担軽減に向けた取り組みは重点的に取り組むべき施策であると考えており、今後、早期実現に向け、その財源も含め、総合的に検討を進めていく。

無会派



河野智子 議員

問 子育て支援の強化は

河野智子議員 ①給食費無償化の恒久的な実施とは、来年度以降も給食費無償化を継続し、期限を設けないという考えか。

②保育料の完全無償化は、いつから開始する考えか。

③0から2歳児の保育料を無償化した場合、保育士確保の対策は。

④こども誰でも通園制度の取り組み状況、問題点、課題は。

答 総合的に検討

田中子供すこやか部長 ①期限を設けずに無償化を意味している。

②財源も含め、総合的に検討する。

③保育士不足が見込まれる場合は、必要な人数を確保するよう努める。

④令和7年度中に条例等の整備および実施事業者の認可手続きを行う。受け入れ施設は、児童の特性やアレルギーなどの把握と配慮が必要となり、保育士の負担増加が懸念される。

問 マイナ保険証・資格確認書は

河野議員 ①マイナンバーカードと保険証をひも付けている人の人数と取得者に対する割合は。

②市内医療機関でのマイナ保険証の利用率は。

③資格確認書の有効期限は5年以内で保険者が設定するが、本市は何年にする予定か。

④全ての人に「資格確認書」を送付するべきでは。

答 国の運用基準に則り対応

新開市民環境部長 ①全体の人数や取得者に対する割合は不明。国民健康保険被保険者数14、845人のうち紐づけている人は9、542人で約64%。後期高齢者医療保険被保険者数11、498人のうち紐づけている人は6、573人で約57%。

②利用率は把握していない。国民健康保険は、利用率16・42%、後期高齢者医療保険は、利用率11・97%。

③国民健康保険は、有効期限1年、後期高齢者医療保険は、山梨県後期高齢者医療広域連合が有効期限を1年とする方針。

④国の運用基準に則った対応をとるため、送付は考えていない。

笛政クラブ



荻野陽子  
議員

問 選挙執行の取り組みは

荻野陽子議員

①市議会議員選挙の年代別の投票率で、前回と今回の投票状況は。  
②選挙執行に際し、これまで取り組まれてきたことは。  
③投票所へ行けない方のための投票に関する制度は。  
④障害のある方の投票所での対応は。  
⑤これまでの取り組みに加えて新たな取り組みは。

答 投票しやすい環境づくり

雨宮総務部長

①全年代で投票率上昇、特に若い年代での上昇が目立つ。  
②市内小中学生への出前授業、笛吹市明るい選挙推進委員会による投票の呼びかけ、笛吹高校美術部の生徒がデザインした投票済証明書の配布。  
③最寄りの選挙管理委員会での投票、病院・老人ホームで投票できる「不在者投票」、身体障害者手帳、戦傷病者手帳を持っている方、要介護5

の方の「郵便投票」制度がある。  
④必要に応じて投票事務従事者が介助して、代理投票や点字投票などスムーズな投票につなげている。  
⑤より一層、投票しやすい環境づくりに努める。また、同一世帯のハガキをまとめて発送することを検討。

問 「わたしの想い手帳」は

荻野議員

①本市の高齢者人口、高齢化率、一人暮らし高齢者の人数は。  
②市として「わたしの想い手帳」を作成した経緯は。  
③現在どのように普及しているか。また、今後の普及方法の検討は。

答 「想い」を残しておく手帳

西海保健福祉部長

①65歳以上の高齢者20,672人、高齢化率30.8%、一人暮らし高齢者5,255人。  
②啓発普及用のエンディングノートは持ち歩きにくいなどの課題があり、より多くの方に利用してもらうため、使いやすい手帳を市独自で作成した。  
③各地区のサロンや民生委員児童委員協議会等で配布、また、広報ふえふき11月号掲載以降、数多くのお問合せがあり、約70冊を配布している。今後は段階的に65歳未満の世代にも対象を広げ普及する。

清心会



山田宏司  
議員

問 通学路を含む交通危険箇所対策は

山田宏司議員

①10月17日の交通事故発生後の警察・関係部署の対応は。  
②交通事故現場の安全確保対応は。  
③笛吹市通学路交通安全プログラムの内容は。  
④令和5年度危険箇所数と安全対策実施数、対策未実施数と内容は。  
⑤令和6年度危険箇所数と安全対策実施状況は。  
⑥令和5年度、中学校生徒の通学路安全点検での危険箇所数と対策実施数、対策未実施数は。  
⑦令和5年度中学校通学路の安全対策の内容は。  
⑧令和6年度、中学校生徒の通学路安全点検の状況は。

答 安全対策の取り組みを進めている

太田教育部長

①事故の報告を受け、速やかな情報収集、今後の対応を協議。児童生徒への交通安全の注意喚起を指示。緊急対策会議で確認した

安全対策の取り組みを進めている。  
②道路への減速表示の増設や夜間でも確認できる発光鏡の設置を年内に実施。交差点部分への道路照明設置も検討  
③関係機関による推進体制の構築や合同点検に関する基本的な方針をまとめ、児童生徒の登下校の交通安全に取り組みむことを目的としている。  
④危険箇所数97カ所、安全対策実施数26カ所、対応継続中箇所39カ所、対応未実施箇所32カ所。対応未実施箇所は、道路管理上の制約や交通状況の理由で関係機関から対応不可と回答されている。  
⑤危険箇所数72カ所、このうち7カ所は危険性が高く、合同点検を実施。残りの危険箇所は、関係機関が対策を検討している。  
⑥危険箇所数18カ所、対策実施箇所5カ所、対応継続中箇所2カ所、未実施箇所11カ所。対応未実施箇所は、道路管理上の制約や交通状況の理由で関係機関から対応不可と回答されている。  
⑦横断歩道設置、路面標示、外側線の改修および反射材の設置、交通安全指導の徹底や教職員による立哨箇所を増設にも取り組んでいる。  
⑧危険箇所15カ所中、1カ所は合同点検を実施。残りの危険箇所は、関係機関が対応を検討。



**山本茂貴**  
議員

**問 学校のプールについて**

**山本茂貴議員** 現在、市内の各小中学校にはそれぞれプールがあるが、水泳の授業で使用するのは年数回程度と聞く。毎年、プール開きをするため、学校の先生方が重労働の掃除を行っているが、ただでさえ忙しい先生方の時間と労力を費やすことになり、非常にもつたいない。また、施設の老朽化・多額の維持管理費など、ハード面やコスト面に多くの課題を抱えている。

石和北小学校、石和東小学校、石和南小学校の3つの小学校で試験的に民間プールを活用した授業を行っているが、民間の施設の活用を進めることも課題解決に必要な取り組みだ。また、八代地区には、八代町時代の町営プールがあり、これらの施設を有効活用することも一案ではないか。

①小中学校における水泳授業の民間プール活用、今後の方針は。

②市内1カ所でクラブ活動を行うと

いう方向性も検討されているが、将来的に小中学校のプール施設も1カ所に集約する考えはあるか。

**答 民間プール活用目指し  
取り組む**

**太田教育部長** ①現在、石和南小学校、石和東小学校および石和北小学校の3校で、ブルーアース石和に業務委託し、水泳授業を実施している。今後は、まず小学校の水泳授業で、民間プールの活用を検討することとしており、現在、一宮西小学校、一宮南小学校および一宮北小学校の3校で、令和7年度からの民間プール活用を目指して取り組んでいる。

また、民間プールは室内であり、気候に左右されないことから、夏季に限らず年間を通じた活用についても研究していく。

②市内には小中学校19校が点在しており、各学校から施設までの移動時間、移動方法などに課題がある。民間プールの活用方針を検討する中で、八代中央プールの活用についても検討していく。



**鈴木駿一**  
議員

**問 石和・春日居温泉郷の  
集客は**

**鈴木駿一議員** ①コロナ禍前と後の観光客数、宿泊者数の推移と分析は。

②閑散期の集客取り組み状況と、民間事業者との連携・協働は。

③医療機関との連携・新組織づくりの確立と広域連携推進を重点方針に位置付けているが、取り組み状況は。

**答 少人数単位の観光客が  
回復傾向**

**河野産業観光部長** ①コロナ禍前観光客数295万6,000人、宿泊者数150万2,000人、5類移行後の観光客数243万6,000人、宿泊者数121万2,000人。コロナ禍前の水準には戻っていないが、家族や少人数単位の観光客が回復傾向にあると分析している。

②さくら温泉通りにイルミネーション設置、旅行会社と連携し、市内への宿泊を伴うコンテンツ開発などを行う。観光物産連盟と石和温泉旅館協同組合が「じゃらんネット」を利

**問 空き店舗の解消は**

**鈴木議員** ①空き店舗・テナントの件数は。

②空き店舗活用促進事業費補助金の件数、金額、店舗のジャンルは。

③補助事業の効果・分析は。

**答 地域の活力向上に寄与**

**河野産業観光部長** ①石和町80件、御坂町20件、一宮町16件、八代町8件、春日居町10件、合計134件。

②令和5年度は5件、494万7,000円の補助金を交付。令和6年度は11月末現在3件の交付申請、343万4,000円を交付決定。店舗の種類は定食屋、ラーメン屋、焼き肉屋など。

③補助金の活用が起業意欲のある方の創業につながっている。空き店舗が再び利用されることで、景観の荒廃を防ぎ、観光地としての地域の活力の向上に寄与するものである。

マツモト・ヒグチ



松本なつき 議員

問 県道314号線の危険箇所は

松本なつき議員 県道314号線にある交差点「石和温泉郷東入口」付近は笛吹市、甲府市、山梨市の地元の人から観光客まで多くが往来し混雑している。

- ①この交差点から北の笛吹ゴルフセンターと常磐ホテル間の道路がポトルネックのように狭い。解消は。
- ②解消されない原因と対策は。
- ③外国人観光客の逆走に注意促進を。

答 県に改修要望を行う

佐藤建設部長 ①②本路線は県が管理する道路で、現時点で、県で当該区間の道路改修計画はない。市は、歩行者が安全に通行できるように、県に改修の要望を行う。

③旅行会社や宿泊施設に対し、日本では歩行者は道路の右側を歩くよう、外国人観光客への指導を要請する。

問 避難所利用施設のAED設置は

松本議員 ①AED設置は困難か。

②AED設置場所を施錠されない共用部分に移動を。

③持ち出し可能AED、地域設置を。

④希望者にBLS（一時救命処置）を受講する補助金の検討を。

答 AED未設置の社会教育施設への設置を検討

太田教育部長 ①②AED機器が設置されていない社会教育施設について、施設規模や利用状況を踏まえAED機器設置を検討する。AEDの屋外設置は先進事例を研究。

③AEDは高度管理医療機器に分類され、貸与を行う場合は「貸与業」の許可が必要。持ち出し可能なAED配置は、先進事例を参考に研究。

④正しい知識と適切な対応方法の学習は、救命処置が必要な方に遭遇した場合に、大変役に立つ。

市消防本部では、市ホームページで一般市民向け応急手当WEB講習を公開しており、市民がいつでも受講できる体制を整えている。また、各種団体等から応急手当講習の希望があった場合は、無料で講習会を開催している。このため、講習会受講のための補助金は考えていない。

煌・フォーラム21



三枝賢治 議員

問 防災対策について

三枝賢治議員 ①河川内の土砂の堆積や立木、草木の繁茂（シカやイノシシなどの獣害動物の棲家にもなっている）を撤去する必要がある。市管理の河川改修状況について伺う。

②笛吹川右岸エリアは、ほぼ全域が浸水想定区域に指定。水害時に笛吹川を渡って指定避難所に避難するが、当該区域内で避難所の確保は。

③ホテル・旅館の耐震化率の推移、補助金の有無、補助金を活用した耐震化を行った施設の件数は。

答 護岸補修など必要な改修を実施

佐藤建設部長 ①市管理の準用河川は、浚渫や護岸補修など、必要な改修を実施している。

②令和5年度の調査で、国内の土砂災害の約2割は土砂災害警戒区域外で発生、豪雨により避難する場合は、浸水想定区域外で、山から離れて避難する必要があり、笛吹川が増水す

る前に左岸側への避難を推奨。

③ホテル・旅館を含む民間建築物の耐震化率は91.9%。補助金は「災害時避難路通行確保対策事業」があるが、活用しているホテルや旅館はない。

問 介護事情は

三枝議員 介護者の高齢化で介護負担の増加が懸念される。

①老老介護、認知介護の調査・把握と、何世帯いるか伺う。

②どのような支援を行っているか。

③取り組み強化が必要だ、方針は。

答 フレイル予防などを推進

西海保健福祉部長 ①在宅介護を受けている人の97%は65歳以上で、主な介護者の53.3%が65歳以上。在宅介護者の半数以上は65歳以上。

②個別相談で適切な介護サービスの支援、高齢の介護者を支援。介護者に認知機能の低下等が見られる場合、適切な医療機関の受診につなげ、財産管理等が必要な場合は、成年後見制度の利用支援も行っている。

③要介護状態にならないための取組や支えあいの地域づくりを推進する。認知症サポーターを養成し、認知症の方が安心して生活できるような環境整備に努める。

# 総務常任委員会

委員長 山田 宏司 副委員長 三枝 賢治

委員 岡 由子 荻野 謙一  
保坂 利定 中川 秀哉

12月12日～13日、18日の3日間委員会を開催。付託された令和6年度一般会計補正予算、条例の一部改正、不動産の無償譲渡、指定管理者の指定期間の変更、市町村総合事務組合の事務及び規約の変更、市町村総合事務組合の財産処分、契約の締結等を審査し、原案の通り可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次の通り。



委員会審査の様子

## 〈総務部所管〉

**Q** 災害対策事業、備蓄品整備事業の備品購入費について、購入する折りたたみ式簡易ベッド購入台数と保管場所はどこか。

**A** 企業版ふるさと納税寄附金を活用し、台数は110

台を予定している。保管場所は御坂保健センターの拠点備蓄倉庫を考慮しており、想定避難者数に充足しない期間については、要支援者等へ優先的に使用していた

## 研修受入

### 甲州市議会

令和6年11月5日(火)

AIデマンド交通「のるーと笛吹」についてをテーマとし、山梨県甲州市議会の総務産業常任委員9名と議会事務局2名の行政視察を受け入れました。



### 埼玉県蕨市議会

令和6年11月12日(火)

ふるさと納税「笛吹市e街ギフト」旅先納税システム及び災害時相互応援協定・防災対策事業についてをテーマとし、埼玉県蕨市議会の総務常任委員5名と議会事務局1名の行政視察を受け入れました。





# 建設経済常任委員会

委員長 落合 俊美 副委員長 鈴木 駿一

委員 樋口 滝人 松本なつき  
 古屋 始芳 海野利比古  
 神宮司正人

12月12日～13日の2日間委員会を開催。付託された令和6年度一般会計補正予算、水道事業会計補正予算、温泉給湯事業会計補正予算、公共下水道事業会計補正予算、簡易水道事業会計補正予算、農業集落排水事業会計補正予算、指定管理者の指定等を審査し、原案の通り可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次の通り。

## 〈建設部所管〉

**Q** 大坪浸水対策事業の工事の概要について説明を求めらる。

**A** 貯水量1万9、000m<sup>3</sup>の調整池と、笛吹川からのバックウォーター現象に対応するため、安全な高さの堤防兼道路をつくり、調整池で降った雨を貯めながら下流へ流す計画である。

平成21年から基本設計に着手し、昨年度は南側の樋門の工事を行い、今年度は、北側の樋門と排水ポンプ2条化の工事を行っている。

## 〔現地調査〕

大坪浸水対策事業工事等の現場に行き、担当者より説明を受け、進捗状況の確認を行った。



委員会審査の様子



大坪浸水対策事業現地視察



石橋工業団地現地視察



## 大蔵経寺と共に



石和町松本  
井上 秀典 さん

創建千三百年。栄枯盛衰の歴史の中、室町期には足利氏、戦国期には武田氏、江戸期に徳川家の庇護を受け、先人たちにより寺は再建されてきました。

私が住職として入寺して25年経ちますが、檀信徒の皆さまが丸となって、より一層寺の整備が進められ、現在では県内外から多くの参拝客が訪れるようになりました。これも地域の皆さまのおかげです。

寺というのは古来より人々の安寧を祈り、安らぎを得る場所でありました。これからも地域に寄り添い、皆さまの心安らぐ寺を目指し、そして石和温泉郷と一体となって、笛吹市発展のために精進してまいります。

## 山梨県代表として



一宮町塩田  
雨宮 福歩 さん

私は今年の9月、JOCバレーボール山梨県選抜代表チームの主将に選ばれました。目標として歴代最高の全国ベスト8、最高目標として日本一を掲

げてスタートした活動。先生方の熱心な指導のもと、厳しい練習を乗り越え、精神的にも技術的にも成長できたと感じています。

日本中が沸いたパリ五輪代表選手の諦めない姿勢を見習い、私も全国大会に挑みます。これまで応援し、支えてくださった方々への感謝の気持ちと代表としての誇りを胸に、各中学校の仲間の間も、山梨魂をぶつけて全力で戦ってきます。

## 表紙説明

1月5日、令和7年笛吹市消防団出初式が開催され、八代分団団員による操法披露が行われました。

## 編集後記

改選後、初となる定例会が終わりました。19名の議員のうち6名が新人、女性議員は5名となりました。市民の負託に応えるべく、それぞれが気持ち新たに4年間の任期に取り組んでまいります。

一般質問に初めて登壇された議員の質問では、それぞれに市政に対する意見やより良くしたいとの思いにあふれた内容でした。これまでの経験を生かした議員活動に期待していただきたいと思えます。

広報編集委員は、新人議員4名を含む6名が担当します。市民の皆さまに少しでも分かりやすい広報を心がけ、親しみを持って読んでいただけるよう委員一同努めてまいります。

令和7年が明るい笛吹市となりますよう衷心よりご祈念し、編集後記とさせていただきます。

議会広報編集委員会委員長

岡 由子

